

明治期日本における 民衆の中国観

—教科書・雑誌・地方新聞・講談・演劇に注目して—

金山泰志著 A5判上製本 300頁 定価(本体 3,700円+税) ISBN978-4-8295-0613-4

日本の中国観はどのように形成されて現代に至っているのか
太平洋戦争の惨禍に連なる戦前日本の対中行動の要因を
「中国観」から問い直す

小学校教科書、児童雑誌、地方新聞、総合雑誌から講談・演劇まで、多彩なメディアを取り上げ、実証的把握の難しい一般民衆層の中国観を浮き彫りにする

自国の「他国・他者理解」の問い直しは、国際社会を生き抜くための重要な課題である

金山泰志 (かなやまやすゆき)
1984年神奈川県生まれ。2007年横浜市立大学国際文化学部日本アジア文化学科卒業。2013年日本大学大学院文学研究科日本史専攻博士後期課程修了。博士(文学)。現在、日本大学文理学部非常勤講師。主要業績：「日清戦争前後の児童雑誌に見る日本の中国観」(『史学雑誌』120編11号)、「明治期の児童雑誌に見る日本の対外観—中国観との比較を軸に—」(『メディア史研究』28)、「明治期の講談に見る都市一般民衆の中国観」(『日本歴史』742)、「日露戦争前後の日本における中国観—男女別児童雑誌を素材として—」(『史叢』80)など。

序章 歴史学としての中国観研究

問題意識／先行研究の整理と批判—課題とその解決方策

おける対外観／日清戦争中の日本における対外観／日清戦争後の日本における対外観

第一章 明治期の小学校教育に見る日本の中国観

—中国はどのように教えられていたか—

先行研究批判と検討方法／検討史料／修身・国語科における中国偉人教材／地理科における中国地理教材／国語・歴史科における日中間の歴史的事件教材／日清戦争時の中国の扱われ方／北清事変・日露戦争時の中国の扱われ方／教員の中国観

第五章 明治期の講談に見る日本の中国観

本章で扱う娯楽メディアと先行研究／明治期の寄席に見る中国関係演目／同時代の中国を扱った演目／古典世界の中国を扱った演目

第二章 日清戦争前後の児童雑誌に見る日本の中国観

先行研究批判と児童雑誌を検討する意義／本章で扱う児童雑誌と検討時期／中国関係記事の概要／日清戦争前の児童雑誌に見られる中国関係記事／日清戦争中の児童雑誌に見られる中国関係記事／日清戦争後の児童雑誌に見られる中国関係記事／「元寇・朝鮮出兵」に関する記事

第六章 明治期の演劇に見る日本の中国観

明治期の中国関係演劇／同時代の中国を対象とした中国関係演劇—時局をそのまま題材としたもの／古典世界の中国を題材とした中国関係演劇—時局との関係性がないもの／日中間の歴史を題材とした中国関係演劇—時局に結びつけられたもの

第三章 日露戦争前後の児童雑誌に見る日本の中国観

—男女別児童雑誌を素材として—

児童雑誌の影響力／本章で扱う児童雑誌／同時代の中国への否定観／古典世界の中国への肯定観／男女別児童雑誌に見る中国観の共通点と差異

第七章 明治期の地方新聞に見る日本の中国観

本章で扱う地方新聞／地方新聞に見る中国観／各地方新聞の演芸欄に見られる日清戦争劇

第四章 明治期の児童雑誌に見る日本の対外観

—中国観との比較を軸に—

本章で扱う児童雑誌と検討時期・検討方法／日清戦争前の日本に

第八章 明治期の総合雑誌に見る日本の中国観

—知識人層と一般民衆層の共通点と差異—

総合雑誌『太陽』解題と先行研究／一般民衆層の中国観との共通点／『太陽』(＝知識人層)に見る中国観—一般民衆層との差異を念頭に／執筆者(＝知識人層)が語る一般の中国観

終章 近代日本と中国観

各章のまとめ／総括—各課題への解答

2月上旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 1月24日(金) です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
明治期日本における民衆の中国観		
2月新刊 本体 3,700円	部	